

上吉総第 6692 号

令和 6 年 3 月 14 日

吉川区地域協議会 山岸 晃一 様



上越市長 中川 幹太

(多文化共生課、産業政策課、こども政策課、  
学校教育課、吉川区総合事務所)

吉川区における若者の移住定住につながる魅力的な  
子育て支援策について (回答)

令和 6 年 2 月 16 日付けで提出のあった標記の意見書について、下記のとおり回答いたします。

記

ご意見いただいた内容は、人口減少や少子高齢化が進行し、核家族化や地域の結びつきの確保が難しくなる現状の中で、吉川区を始めとした中山間地域における子育て支援を強化し、都市部からの新たな人口流入を促進するための施策を他都市の取組を基に幅広くご提案されたものと理解しております。

上越市では、第 7 次総合計画に掲げた「暮らしやすく、希望あふれるまち上越」の実現に向け、誰もが安心して子どもを産み育て、このまちの未来を担う子どもたちが健やかに育つ社会環境の整備・充実を図るため、各種取組を推進しております。

子育て支援につきましては、社会経済情勢や子育て環境の変化に対応した経済的支援と個々の家庭環境に寄り添った人的支援を組み合わせ、全ての子ども、子育てに関わる人が自分らしく暮らすことができる環境づくりを推進しております。今回いただいた貴重なご意見を参考としつつ、今後も新たな課題やニーズを的確に捉え、より一層、子育てしやすい社会づくりに取り組んでまいります。

また、中山間地域に特化した支援策につきましては、制度の公平性、利用者ニーズ、他制度との関連性や財源、関係機関への影響などを総合的に考慮しつつ、慎重に検討すべきものと考えております。今後も先進地での支援策も参考にしながら、より利便性の高い制度設計に向けて研究を進めてまいります。

いずれにいたしましても、子育て支援と魅力あふれるまちづくりには、市民の皆さまのご理解とご協力が必要不可欠です。今後も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。